

JAERI-M

6208

整数次変形ベッセル関数の計算方法と  
関数サブプログラム

1975年8月

河村 洋

この報告書は、日本原子力研究所が JAERI-M レポートとして、不定期に刊行している研究報告書です。入手、複製などのお問い合わせは、日本原子力研究所技術情報部（茨城県那珂郡東海村）あて、お申しこしください。

JAERI-M reports, issued irregularly, describe the results of research works carried out in JAERI. Inquiries about the availability of reports and their reproduction should be addressed to Division of Technical Information, Japan Atomic Energy Research Institute, Tokai-mura, Naka-gun, Ibaraki-ken, Japan.

## 整数次変形ベッセル関数の計算方法と関数サブプログラム

日本原子力研究所東海研究所原子炉工学部

河村 洋

(1975年7月23日受理)

変形ベッセル関数  $I_n(x)$ ,  $K_n(x)$  の級数和を扱う場合には, 高い次数まで精度のよい値が必要となる。そこで,  $0 \leq x \leq 100$ ,  $0 \leq n \leq 100$  の範囲で, 単精度, 倍精度, 4倍精度を与える関数サブプログラムを作製した。それらの呼び方は

	$I_n(x)$	$K_n(x)$
単精度	BINX(N, X)	BKNX(N, X)
倍精度	DINX(N, X)	DKNX(N, X)
4倍精度	QINX(N, X)	QKNX(N, X)

である。ここに, Nは次数で整数型入力である。Xは変数  $x$  で関数自体の精度に応じて, 各々単精度, 倍精度, 4倍精度の実数型入力である。

本報では, 変形ベッセル関数の昇べき級数, 漸近級数, 高次漸近級数の三種の級数展開形と積分形を検討し, 必要な精度を与える範囲や計算時間などを調べた。

Calculation of the Modified Bessel Functions of Integer Order  
and The Function Subprograms

Hiroshi KAWAMURA

Division of Reactor Engineering, Tokai, JAERI

(Received July 23, 1975)

Function subprograms of the modified Bessel functions  $I_n(x)$  and  $K_n(x)$  have been prepared; they are single, double, and quadruple functions.

The ascending series, asymptotic expansion, large order expansion and integral representation are examined. Computational methods are so chosen to meet the required accuracy.

The calling procedures are

Precision	$I_n(x)$	$K_n(x)$
Single	BINX(N,X)	BKNX(N,X)
Double	DINX(N,X)	DKNX(N,X)
Quadruple	QINX(N,X)	QKNX(N,X)

(N is an integer input, and X is a real input with single, double or quadruple precision, respectively.)

Accuracy of the calculations is studied in  $0 \leq n \leq 100$  and  $0 \leq x \leq 100$ , and the calculation time is also measured.

## 目 次

1. はしがき	1
2. 計算式	2
2.1 昇べき展開形	2
2.2 漸近展開形	3
2.3 高次展開形	4
2.4 積分形	4
2.5 漸化式	5
2.6 近似式	5
3. 関数サブプログラム	7
3.1 単精度関数	7
3.2 倍精度関数	7
3.3 四倍精度関数	8
3.4 変数の範囲と計算精度	8
表1 BINX, BKNX の計算時間	9
表2 DINX, DKNX の計算時間	9
表3 QINX, QKNX の計算時間	9
表4 $I_n(x)$ , $K_n(x)$ の数表と計算誤差	10
付 章 フォートランリスト	16

## 1. は し が き

変形ベッセル関数,  $I_n(x)$  および  $K_n(x)$  は

$$\frac{d^2 y}{d x^2} + \frac{1}{x} \frac{d y}{d x} - \left(1 + \frac{n^2}{x^2}\right) y = 0 \quad (1)$$

を満足する二つの基本解である。これらは一般に広く用いられる関数であるから、とくに次数  $n$  の低い領域についてはシステムサブルーチン (SSL) が用意されている。一般の計算においては、次数が  $n=0$  や  $1$  の現われる場合が多いが、たとえば  $I_n(x)$  の  $n$  に関する級数和を含む問題を扱おうと、 $n$  が大きな領域まで十分に信頼のおける関数値が必要となる。実際、筆者はこの問題に遭遇した。しかも筆者の扱った級数和は、和を作る段階で有効数字のケタ落ちの生ずる形であったため、 $n$  が高次でしかも高精度の関数値を得る必要にせまられた。既存のシステムサブルーチンには、計算精度が十分に検討されていない領域が見いだされた。

現在、当研究所計算センターの FACOM 230-60 システムには、システムサブルーチンとして、

BESINS (X, N, BES, ILL)	$I_n(x)$	(単精度)
BESKNS (X, N, BES, ILL)	$K_n(x)$	(単精度)
BESIND (X, N, BES, ILL)	$I_n(x)$	(倍精度)
BESKND (X, N, BES, ILL)	$K_n(x)$	(倍精度)

が用意されている。しかし実際に BESIND を用いたところ、次のような例が見い出された。

	x	n	BESIND の値	正しい $I_n(x)$ の値
(例1)	12.1	12	$6.6656467 \times 10$	$6.6656433 \times 10$
(例2)	50.0	40	$2.5161705 \times 10^{20}$	$6.0071790 \times 10^{13}$
(例3)	50.0	100	オーバーフロー	$2.7278879 \times 10^{-18}$

例1は  $x$ ,  $n$  とも比較的小さな領域であるが、倍精度関数であるにもかかわらず、6ケタの精度しか得られない。例2では全く異った値を与える。例3は  $I_n(x)$  自体は充分小さな値であるのに、計算が途中でオーバーフローしてしまう。

他方 BESKND では、上記のような不都合はないが、計算精度は全領域について10ケタしか得られない。

今回は、 $0 \leq x \leq 100$ ,  $0 \leq n \leq 100$  の領域において、単精度、倍精度、および4倍精度の関数サブプログラムを作製したので、その結果を報告する。

## 2. 計 算 式

変形ベッセル関数の計算には、つぎの3種の級数展開形が使用できる。

- (1) 昇べき展開形
- (2) 漸近展開形
- (3) 高次展開形

また、とくに $K_n(x)$ の計算には(4)積分形が有用である。

### 2.1 昇べき展開形

$I_n(x)$ と $K_n(x)$ の昇べき展開形はつぎのように表わされる。(1)

$$I_n(x) = \left(\frac{x}{2}\right)^n \sum_{k=0}^{\infty} \frac{\left(\frac{x^2}{4}\right)^k}{k!(n+k)!} \quad (2)$$

$$K_n(x) = \frac{1}{2} \left(\frac{x}{2}\right)^{-n} \sum_{k=0}^{\infty} \frac{(n-k-1)!}{k!} \left(-\frac{x^2}{4}\right)^k + (-)^{n+1} \ell_n\left(\frac{x}{2}\right) \cdot I_n(x) + (-)^n \frac{1}{2} \left(\frac{x}{2}\right)^n \sum_{k=0}^{\infty} \{\psi(k+1) + \psi(n+k+1)\} \frac{\left(\frac{x^2}{4}\right)^k}{k!(n+k)!} \quad (3)$$

ここに $\psi(n)$ は、

$$\psi(1) = -\gamma$$

$$\psi(n) = -\gamma + \sum_{k=1}^{n-1} \frac{1}{k} \quad (n \geq 2) \quad (4)$$

$$\gamma = 0.57721 \quad 56649 \quad 01532 \quad 86060 \quad 65120 \quad 90082 \\ 40243 \quad 1044$$

である。この $\gamma$ は今回新たに求めた。最後の1~2ケタには誤差がある。

とくに $n=0$ の場合は、

$$I_0(x) = 1 + \frac{\frac{x^2}{4}}{(1!)^2} + \frac{\left(\frac{x^2}{4}\right)^2}{(2!)^2} + \frac{\left(\frac{x^2}{4}\right)^3}{(3!)^2} + \dots \quad (5)$$

$$K_0(x) = -\left\{ \ell_n\left(\frac{x}{2}\right) + \gamma \right\} I_0(x) + \frac{\frac{x^2}{4}}{(1!)^2} + \left(1 + \frac{1}{2}\right) \frac{\left(\frac{x^2}{4}\right)^2}{(2!)^2} + \left(1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{3}\right) \frac{\left(\frac{x^2}{4}\right)^3}{(3!)^2} + \dots \quad (6)$$

となる。

この展開形は  $x$  および  $n$  の全領域で収束する。しかし  $x$  が大きくかつ  $n$  が小さい領域では収束が遅く、かつ計算の途中でオーバーフローの生ずることもあるので、適宜他の展開形を用いる。

また、 $K_n(x)$  の昇べき展開形では重大なケタ落ちが生ずるので注意を要する。すなわち、 $x$  が大きくなるにしたがい式(3)の右辺第2項が第3項と符号が逆で絶対値が等しい値に近づく。たとえば  $n=1$ 、 $x=10$  のとき

$$K_1(10) \text{ の正しい値} = 1.8648773 \times 10^{-5}$$

であるのに対し

$$\text{式(3)の第1項} = 0.1000$$

$$\text{第2項} = 4298.7898$$

$$\text{第3項} = -4298.8898$$

となつて、単精度の計算では有効数字は全く得られない。このようなケタ落ちは、 $n=0, 1$  のとき  $x$  が1より大きいすべての範囲で生ずるので、この範囲では他の計算法を用いる必要がある。

## 2.2 漸近展開形

漸近展開形はつぎのように表わされる。(1)

$$I_n(x) \sim \frac{e^x}{\sqrt{2\pi x}} \left\{ 1 - \frac{4n^2-1}{8x} + \frac{(4n^2-1)(4n^2-9)}{2!(8x)^2} - \frac{(4n^2-1)(4n^2-9)(4n^2-25)}{3!(8x)^3} + \dots \right\} \quad (7)$$

$$K_n(x) \sim \sqrt{\frac{\pi}{2x}} e^{-x} \left\{ 1 + \frac{4n^2-1}{8x} + \frac{(4n^2-1)(4n^2-9)}{2!(8x)^2} + \frac{(4n^2-1)(4n^2-9)(4n^2-25)}{3!(8x)^3} + \dots \right\} \quad (8)$$

この展開形は、 $x \gg 1$  かつ  $x > n$  のとき成立する。しかし、この級数は全体としては発散するので、もっともよい精度の得られる項数で計算を打ち切る必要がある。実際の計算にあたっては真の値は知らないわけであるからこのようなことは不可能に見えるが、式(7)あるいは(8)の各項を計算するとその絶対値に最小値が現われるので、そこで打ち切れればよい。

漸近展開形によって得られる計算の精度は、 $x$  によってきまり、 $x$  が大きくなるほど高い精度が得られる。たとえば  $K_n(x)$  で  $n=0$  のときに得られる精度は、

$x$ の値	得られる精度
1	1ケタ
2	4ケタ
5	6ケタ
10	13ケタ

20	20ケタ
40	37ケタ以上

である。この精度の限界は、ケタ落ちや丸めの誤差などの数値計算上の技法とは関係のない原理的な限界である。

また、{ }内の和をとるにあたって、nが大きいときにはケタ落ちの生ずることがある。このような場合には、数値計算で扱える有効数字のケタ数の制限のために、上記の原理的な精度の限界までも達することができない。

現存のSSLのサブルーチンBESINDの解法説明書によれば、BESINDでは $x \geq 12$ 、 $x > n$ で漸近展開形を適用し、しかも一律に30項の計算を行なっている。さきにBESINDで問題のある点の一つとして、 $x = 12.1$ 、 $n = 12$ に必要な精度が得られないことを示した(例1)。これは、上で述べたような漸近展開で得られる精度の限界についての検討が不十分なためと考えられる。また、計算を一律に30項まで行なうという方法も適切でない。これらが、BESINDで正しい値が得られない場合のある原因であろうと思われる。

### 2.3 高次展開形

高次展開形は次数nの大きい領域に対して成立し、(1)

$$I_n(x) \sim \frac{1}{\sqrt{2\pi n}} \frac{e^{n\eta}}{(1+z^2)^{1/4}} \left\{ 1 + \sum_{k=1}^{\infty} \frac{u_k(t)}{n^k} \right\} \quad (9)$$

$$K_n(x) \sim \sqrt{\frac{\pi}{2n}} \frac{e^{-n\eta}}{(1+z^2)^{1/4}} \left\{ 1 + \sum_{k=1}^{\infty} \frac{u_k(t)}{n^k} \right\} \quad (10)$$

と表される。ここで、

$$z = \frac{x}{n}, \quad t = \frac{1}{\sqrt{1+z^2}}, \quad \eta = \sqrt{1+z^2} + \ell_n \frac{z}{1+\sqrt{1+z^2}} \quad (11)$$

である。 $u_k(t)$ の最初の4項は、つぎのような関数である。

$$\begin{aligned} u_0(t) &= 1 \\ u_1(t) &= (3t - 5t^3)/24 \\ u_2(t) &= (81t^2 - 462t^4 + 385t^6)/1152 \\ u_3(t) &= (30375t^3 - 369603t^5 + 765765t^7 - 425425t^9)/414720 \\ u_4(t) &= (4465125t^4 - 94121676t^6 + 349922430t^8 - 446185740t^{10} \\ &\quad + 185910725t^{12})/39813120 \end{aligned} \quad (12)$$

この展開形では、xおよびnが大きいとき比較的よい精度がえられる。しかし4項のみでは8ケタ以上の精度をうることはできない。

### 2.4 積分形

$K_n(x)$ を求めるにあたっては、積分形が有利である。

$$K_n(x) = \int_0^{\infty} -x \cosh u \cosh(nu) du \quad (13)$$

この積分形は積分範囲が無遠慮までであるが、被積分関数は  $u$  が大きくなるにしたがって急速に減少するので、数値計算も容易である。

いま、台形則に従って数値積分を行ない、きざみ巾を  $h$ 、そのときの誤差を  $E$  とする。すなわち、

$$\int_0^{\infty} f(u) du = h \left\{ \frac{1}{2} f(0) + \sum_{k=1}^{\infty} f(kh) \right\} + E \quad (14)$$

このとき、誤差  $E$  は大略つぎのように表わされる。(2)

$$|E| \sim \left[ \frac{\pi}{\left(\frac{2\pi}{h}\right) \sinh\left(\frac{2\pi^2}{h}\right)} \right]^{0.5} \left( \frac{4\pi}{xh} \right)^n \quad (15)$$

但、この関係は、 $h \ll (2\pi/x)$  かつ  $h \ll (2\pi/n)$  のときにのみ成立する。実際に筆者が  $K_n(x)$  で  $n=0$ 、 $x=2$  について数値積分を行なった結果によれば

$h$	式(15)	実際の誤差
0.5	$2 \times 10^{-9}$	$3 \times 10^{-8}$
0.4	$1 \times 10^{-11}$	$2 \times 10^{-11}$
0.3	$3 \times 10^{-15}$	$2 \times 10^{-14}$
0.2	$2 \times 10^{-22}$	$2 \times 10^{-21}$
0.15	$1 \times 10^{-29}$	$1 \times 10^{-28}$
0.1	$4 \times 10^{-44}$	$1 \times 10^{-38}$
0.08	$7 \times 10^{-55}$	$4 \times 10^{-39}$

となって、式(15)の関係がほぼよく成立していることがわかる。もつとも誤差が  $10^{-38}$  以下となるべき領域では、有効数字が足りないために誤差は  $10^{-38}$  にとどまる。このように積分形によれば、比較的大きな  $h$  でよい精度をうることができる。

## 2.5 漸化式

$I_n(x)$  および  $K_n(x)$  の従がう漸化式は、

$$I_{n+1} = \frac{2n}{x} I_n(x) - I_{n-1}(x) \quad (16)$$

$$K_{n+1} = \frac{2n}{x} K_n(x) + K_{n-1}(x) \quad (17)$$

である。このうち  $I_n(x)$  の漸化式は、右辺が差の形になっているために、 $n$  が大きくなるにつれてケタ落ちが生じて数値計算には適さない。 $K_n(x)$  では右辺が和になっているためこのような心配がなく、 $n=0$  と  $1$  の値を知れば式(17)によって高次の関数値を求めることができる。他方  $I_n(x)$  はすべての  $n$  について、直接関数値を求めなければならない。

## 2.6 近似式

いくつかの極限で成立する近似式を以下にあげる。まず、 $x$  が小さいときの近似式は、式(2)、

(3)で  $x \rightarrow 0$  とすると,

$$I_n(x) \sim \frac{1}{n!} \left(\frac{x}{2}\right)^n \quad (x \rightarrow 0) \quad (18)$$

$$K_n(x) \sim \frac{1}{2} (n-1)! \left(\frac{x}{2}\right)^{-n} \quad (n \neq 0) \quad (19)$$

$$K_0(x) \sim \left\{ \ln \left(\frac{x}{2}\right) + \gamma \right\} \quad (n=0) \quad (20)$$

と求められる。

つぎに  $x$  が大きいときには, 式(7), (8)で  $x \rightarrow \infty$  として,

$$I_n(x) \sim \frac{e^x}{\sqrt{2\pi x}} \quad (x \rightarrow \infty, x/n \gg 1) \quad (21)$$

$$K_n(x) \sim \sqrt{\frac{\pi}{2x}} e^{-x} \quad (22)$$

となる。

最後に  $n$  が大きい場合の近似形は, 式(9), (10)で  $x$  一定のもとに  $n \rightarrow \infty$  とすることにより,

$$I_n(x) \sim \frac{1}{n!} \left(\frac{x}{2}\right)^n \quad (n \rightarrow \infty, n/x \gg 1) \quad (23)$$

$$K_n(x) \sim \frac{1}{2} (n-1)! \left(\frac{x}{2}\right)^{-n} \quad (24)$$

と求められる。

### 3. 関数サブプログラム

前章までに検討した計算法にもとづいて実際に作成した関数サブプログラムについて、その呼び法、計算法、計算時間について述べる。

#### 3.1 単精度関数

〔呼び法〕  $I_n(x) = \text{BINX}(N, X)$

$K_n(x) = \text{BKNX}(N, X)$

BINX, BKNX ー 単精度実数型入力

N ー 整数入力

X ー 単精度実数型入力

〔計算法〕 BINX :  $x \leq 1$  } 昇べき展開形  
 $x \leq 20$  かつ  $n \leq 50$   
 $x > 20$  かつ  $n \leq 10$  漸近展開形  
 その他の領域 高次展開形

BKNX :  $x \leq 1$  } 昇べき展開形  
 $x \leq 10$  かつ  $n \leq 50$   
 $x \leq 10$  かつ  $n \leq 10$  漸近展開形  
 その他の領域 高次展開形

〔計算時間〕 表 1 に示す。

#### 3.2 倍精度関数

〔呼び法〕  $I_n(x) = \text{DINX}(N, X)$

$K_n(x) = \text{DKNX}(N, X)$

DINX, DKNX ー 倍精度実数型出力

N ー 整数入力

X ー 倍精度実数型入力

〔計算法〕 DINX :  $x > 30$  かつ  $n < 10$  } 漸近展開形  
 $x > 60$  かつ  $n < 20$   
 その他の領域 昇べき展開形

DKNX :  $n = 0, 1$

$x \leq 1$  昇べき展開形

$1 < x \leq 20$  積分形 ( $h = 0.15$ )

$20 < x$  漸近展開形

$n \geq 2$  漸化式

〔計算時間〕 表 2 に示す。

3.3 4倍精度関数

〔呼び法〕  $I_n(x) = QINX(N, X)$

$K_n(x) = QKNX(N, X)$

QINX, QKNX - 4倍精度実数型出力

N - 整数入力

X - 4倍精度実数型入力

〔計算法〕 QINX:  $x > 50$ かつ  $n > 10$

$x > 80$ かつ  $n < 20$

その他の領域

} 漸近展開形

昇べき展開形

QKNX:  $n = 0, 1$

$\begin{cases} x \leq 1 \\ 1 < x \leq 60 \\ 60 < x \end{cases}$

昇べき展開形

積分形 ( $h = 0.06$ )

漸近展開形

$n \geq 2$

漸化式

〔計算時間〕 表3に示す。

3.4 変数の範囲と計算精度

以上の関数サブプログラムは、 $0 \leq x \leq 100$ ,  $0 \leq n \leq 100$ の範囲内で所要の精度が得られることを確認した。精度を確認するにあたっては、ロンスキヤン

$$I_n(x)K_{n+1}(x) + I_{n+1}(x)K_n(x) = \frac{1}{x} \tag{25}$$

の関係を用いた。すなわち、

$$E = x \{ I_n(x)K_{n+1}(x) + I_{n+1}(x)K_n(x) \} - 1 \tag{26}$$

を計算し、これが十分小さいことを確認した。表4には、DINXとDKNXを用いて作成した数表と、式(26)のEの絶対値を示した。なお、関数値が $10^{-76}$ 以下あるいは $10^{76}$ 以上となるときには、当然ながら正しい値を与えることはできない。

次数  $n$  が負の場合には

$$I_{-n}(x) = I_n(x) \tag{27}$$

$$I_{-n}(x) = K_n(x) \tag{28}$$

の関係にしたがった。変数  $x$  が負の場合、 $I_n(x)$  については、

$$I_n(-x) = (-1)^n I_n(x) \tag{29}$$

の関係を用いて計算を行なったが、 $K_n(x)$  は  $x$  が負のとき虚数となるので、関数値を0として計算を打ち切った。

最後に、QINX, QKNXのFORTRANリストを付章に挙げた。

表 1 BINX, BKNX の計算時間 (単位 msec)

n \ x	1	5	10	50	100
0	4/4	3/6	3/7	2/2	3/2
1	2/4	2/7	4/9	3/2	3/2
5	2/6	2/8	3/10	3/2	3/3
10	2/7	2/9	3/11	3/4	3/3
40	2/12	3/18	4/16	3/3	4/4
100				6/4	4/4

斜線の左はBINX, 右はBKNXの計算時間 (FACOM230-60による)

表 2 DINX, DKNX の計算時間 (単位 msec)

n \ x	1	10	30	60	100
0	3/4	5/8	8/7	5/4	4/4
1	2/6	4/8	7/6	5/4	4/3
10	2/8	5/15	8/11	5/8	4/6
20	4/8	4/17	6/12	9/11	6/7
100			8/16	10/13	13/7

斜線の左はDINX, 右はDKNXの計算時間 (FACOM230-60による)

表 3 QINX, QKNX の計算時間 (単位 msec)

n \ x	1	10	50	80	100
0	1/2	2/14	4/13	4/3	4/3
1	1/2	2/14	3/13	4/3	4/2
10	1/5	1/28	3/27	4/6	3/6
20	1/5	2/28	4/27	5/7	4/6
100			4/29	5/9	6/8

斜線の左はQINX, 右はQKNXの計算時間 (FACOM230-75による)

## 参 考 文 献

(1) Hand book of Mathematical Functions.

M. Abramowitz and I.A. Stegun (ed), Dover, New York, 1965.

(2) FETTIS, H. E, MTAC, Vol. 9, (1955), pp. 85-92.

表4  $\ln(x)$ ,  $\text{Kn}(x)$  の数表と計算誤差

----- X= 1.00 -----

N	$\ln(x)$	$\text{Kn}(x)$	ERROR
0	1.2660658777520083D+00	4.2102443824070833D-01	0.0
1	5.6515910399248503D-01	6.0190723019723457D-01	8.7E-19
2	1.3574766976703828D-01	1.6248388986351775D+00	0.0
3	2.2168424924331902D-02	7.1012628247379445D+00	0.0
4	2.7371202210468663D-03	4.4232415847062845D+01	8.7E-19
5	2.7146315595697188D-04	3.6096058960124070D+02	0.0
6	2.2488661477147573D-05	3.6538383118594699D+03	8.7E-19
7	1.5992182312009953D-06	4.4207020331914879D+04	8.7E-19
8	9.9606240333639786D-08	6.2255212295866778D+05	8.7E-19
9	5.5183858627586722D-09	1.0005040987670599D+07	1.7E-18
10	2.7529480398368736D-10	1.8071328990102945D+08	8.7E-19
20	3.9668359858190201D-25	6.2943693604245352D+22	8.7E-19
30	3.5395005881064477D-42	4.7061455267836269D+39	1.7E-18
40	1.1215097413314860D-60	1.1142206511787828D+58	0.0

----- X= 2.00 -----

N	$\ln(x)$	$\text{Kn}(x)$	ERROR
0	2.2795853023360673D+00	1.1389387274953344D-01	0.0
1	1.5906368546373291D+00	1.3986588181652243D-01	0.0
2	6.8894844769873820D-01	2.5375975456605586D-01	0.0
3	2.1273995923985266D-01	6.4738539094863415D-01	8.7E-19
4	5.0728569979180238D-02	2.1959159274119583D+00	8.7E-19
5	9.8256793231317023D-03	9.4310491005964674D+00	0.0
6	1.6001733635217266D-03	4.9351161430394296D+01	0.0
7	2.2463914200134252D-04	3.0553801768296224D+02	8.7E-19
8	2.7699369512329010D-05	2.1881172852111300D+03	8.7E-19
9	3.0441859027104379D-06	1.7810476299372002D+04	0.0
10	3.0169638793506844D-07	1.6248240397955915D+05	4.3E-19
20	4.3105605761095483D-19	5.7708568527002410D+16	8.7E-19
30	3.8935196641831643D-33	4.2711257548876876D+30	8.7E-19
40	1.2558691921654163D-48	9.9408398847441119D+45	8.7E-19
50	3.3530428298606416D-65	2.9799817396049217D+62	8.7E-19

X= 5.00

N	IN(X)	KN(X)	ERROR
0	2.7239871823604447D+01	3.6910983340425943D-03	8.7E-19
1	2.4335642142450527D+01	4.0446134454521642D-03	1.7E-18
2	1.7505614966624236D+01	5.3089437122234600D-03	1.7E-18
3	1.0331150169151138D+01	8.2917684152309322D-03	8.7E-19
4	5.1082347636428699D+00	1.5259065810500579D-02	8.7E-19
5	2.1579745473225465D+00	3.2706273712031858D-02	2.6E-18
6	7.922856689977702D-01	8.0671613234564294D-02	1.7E-18
7	2.5648894172788163D-01	2.2631814547498616D-01	8.7E-19
8	7.4116632159708459D-02	7.1436242056452556D-01	1.7E-18
9	1.9315718816814558D-02	2.5122778912814679D+00	8.7E-19
10	4.5800444191760513D-03	9.7585628291778101D+00	8.7E-19
20	5.0242393579718060D-11	4.8270005206214847D+08	1.7E-18
30	3.9978449712505648D-21	4.1121320636260597D+18	1.7E-18
40	1.1804269803595625D-32	1.0507567219474983D+30	8.7E-19
50	2.9314696468108502D-45	3.3943222434301614D+42	1.7E-18
60	1.0015816712993345D-58	8.2914258415033009D+55	1.7E-18
70	6.5403710354469661D-73	1.0893420741878466D+70	0.0

X= 10.00

N	IN(X)	KN(X)	ERROR
0	2.8157166284662545D+03	1.7780062316167652D-05	1.7E-18
1	2.6709883037012547D+03	1.8648773453825585D-05	1.7E-18
2	2.2815189677260035D+03	2.1509817006932769D-05	1.7E-18
3	1.7583807166108532D+03	2.7252700256598692D-05	1.7E-18
4	1.2264905377594916D+03	3.7861437160891984D-05	1.7E-18
5	7.7718828640325996D+02	5.7541849985312279D-05	2.6E-18
6	4.4930225135623164D+02	9.5403287146204263D-05	1.7E-18
7	2.3802558477578199D+02	1.7202579456075740D-04	8.7E-19
8	1.1606643267013685D+02	3.3623939953126462D-04	1.7E-18
9	5.2319292503563042D+01	7.1000883381078078D-04	1.7E-18
10	2.1891706163723371D+01	1.6142553003906700D-03	8.7E-19
20	1.2507997356449476D-04	1.7874427820770548D+02	8.7E-19
30	7.7875697831630483D-12	2.0302478125352421D+09	3.5E-18
40	2.0421232739878621D-20	5.9382246806493500D+17	1.7E-18
50	4.7568945607268399D-30	2.0613737753892575D+27	0.0
60	1.5683092935846136D-40	5.2412622853259802D+37	1.3E-18
70	1.0047183125987461D-51	7.0378472577313052D+48	1.3E-18
80	1.5727623789148532D-63	3.9432082134511583D+60	4.3E-19
90	7.1531746364439281D-76	7.7190513871991598D+72	8.7E-19

X= 20.00

N	IN(X)	KN(X)	ERROR
0	4.3558282559553533D+07	5.7412378153365243D-10	8.7E-19
1	4.2454973385127770D+07	5.8830579695570382D-10	0.0
2	3.9312785221040756D+07	6.3295436122922281D-10	8.7E-19
3	3.4592416340919619D+07	7.1489666920154838D-10	8.7E-19
4	2.8935060318764871D+07	8.4742336198968733D-10	0.0
5	2.3018392213413671D+07	1.0538660139974233D-09	8.7E-19
6	1.7425864212058035D+07	1.3743563689883990D-09	8.7E-19
7	1.2562873686178850D+07	1.8784798353904627D-09	8.7E-19
8	8.6318526317328405D+06	2.6892922537617229D-09	0.0
9	5.6573915807925771D+06	4.0299136383998410D-09	0.0
10	3.5402002090195211D+06	6.3162145283215798D-09	8.7E-19
20	3.1887503288536148D+03	5.5431116361258163D-06	4.3E-19
30	8.2132462497325631D-02	1.6883087719470801D-01	1.7E-18
40	1.3151119250302272D-07	8.5011173077363343D+04	4.3E-19
50	2.2551205757604039D-14	4.1171120912201772D+11	8.7E-19
60	6.0629297550856557D-22	1.3039253298517453D+19	8.7E-19
70	3.3685511634860447D-30	2.0388539686731173D+27	2.6E-18
80	4.7586091052933075D-39	1.2741887793095834D+36	2.6E-18
90	2.0068022642691879D-48	2.7024323281711126D+45	1.7E-18
100	2.8703193216428772D-58	1.7081356456876033D+55	8.7E-19

X= 30.00

N	IN(X)	KN(X)	ERROR
0	7.8167229782397748D+11	2.1324774964630564D-14	2.6E-18
1	7.6853203893895699D+11	2.1677320018915494D-14	2.2E-18
2	7.3043682856138035D+11	2.2769929632558263D-14	2.2E-18
3	6.7114046179743961D+11	2.4713310636589930D-14	2.2E-18
4	5.9620873620189243D+11	2.7712591759876249D-14	2.2E-18
5	5.1215146547693497D+11	3.2103335105890263D-14	1.3E-18
6	4.2549158104291411D+11	3.8413703461839670D-14	2.2E-18
7	3.4195483305976932D+11	4.7468816490626131D-14	2.6E-18
8	2.6591265894835509D+11	6.0565817824131865D-14	1.3E-18
9	2.0013474828731328D+11	7.9770585996829792D-14	2.2E-18
10	1.4583180997596712D+11	1.0842816942222974D-13	8.7E-19
20	1.1269851044483771D+09	1.2304516475442477D-11	7.8E-18
30	5.3650961087079533D+05	2.1965122563995390D-08	8.7E-18
40	2.4055697639533881D+01	4.1568547695014407D-04	8.7E-18
50	1.4590106916468947D-04	5.8770686258007237D+01	7.8E-18
60	1.5955773253636701D-10	4.6713096235994667D+07	7.8E-18
70	3.9409832840600027D-17	1.6658915770116269D+14	8.7E-18
80	2.6264696240183168D-24	2.2280918483636685D+21	8.7E-18
90	5.4467915828639306D-32	9.6762232707325992D+28	8.7E-18
100	3.9476420053334280D-40	1.2131584253026668D+37	7.8E-18

X= 40.00

N	IN(X)	KN(X)	ERROR
0	1.4894774793419900D+16	8.3928611000995671D-19	0.0
1	1.4707396163259353D+16	8.4971319548610387D-19	4.3E-19
2	1.4159404985256932D+16	8.8177176978426191D-19	4.3E-19
3	1.3291455664733659D+16	9.3789037246453006D-19	4.3E-19
4	1.2165686635546883D+16	1.0224553256539414D-18	0.0
5	1.0858318337624283D+16	1.1423814375953183D-18	0.0
6	9.4511070511408125D+15	1.3080506850527710D-18	1.3E-18
7	8.0229862222820389D+15	1.5347966431111496D-18	1.3E-18
8	6.6430618733420989D+15	1.8452295101416734D-18	4.3E-19
9	5.3657614729451994D+15	2.2728884471678190D-18	8.7E-19
10	4.2284692105167592D+15	2.8680293113671919D-18	4.3E-18
20	1.0445963312947992D+14	1.0703023799997379D-16	1.1E-17
30	2.7269541250656896D+11	3.6670011340654642D-14	1.1E-17
40	9.5753466317139004D+07	9.2305544536064921D-11	8.7E-18
50	5.7268656631289897D+03	1.3634854128794100D-06	8.7E-18
60	7.1856419684525868D-02	9.6492787492223801D-02	1.0E-17
70	2.2560093354901202D-07	2.7489493701686544D+04	8.7E-18
80	2.0529525861541668D-13	2.7229647569287018D+10	8.7E-18
90	6.1205647620052623D-20	8.2944903935579559D+16	7.8E-18
100	6.6249380222596139D-27	7.0074023297775703D+23	7.8E-18

X= 50.00

N	IN(X)	KN(X)	ERROR
0	2.9325537838493363D+20	3.4101677497894956D-23	8.7E-19
1	2.9030785901035568D+20	3.4441022267175557D-23	1.3E-18
2	2.8164306402451940D+20	3.5479318388581978D-23	8.7E-19
3	2.6777641388839412D+20	3.7279367738262115D-23	1.3E-18
4	2.4950989435791211D+20	3.9952842517173432D-23	1.3E-18
5	2.2785483079112819D+20	4.3671822541009864D-23	4.3E-19
6	2.0393892819968647D+20	4.8687207025375404D-23	0.0
7	1.7890948802320343D+20	5.5356752227099961D-23	0.0
8	1.5384427155318951D+20	6.4187097648963394D-23	8.7E-19
9	1.2967932112618279D+20	7.5896623474768247D-23	0.0
10	1.0715971594776370D+20	9.1509882099879962D-23	6.1E-18
20	5.4420084027529975D+18	1.7061483797220351D-21	1.6E-17
30	4.2749936497955949D+16	2.0058168144151079D-19	1.6E-17
40	6.0071789743211149D+13	1.2998697091950808D-16	1.6E-17
50	1.7650802430016712D+10	4.0060134766400896D-13	1.6E-17
60	1.2594392827575529D+06	5.0830073462328324D-09	1.6E-17
70	2.4980735033733956D+01	2.3267150827390170D-04	1.3E-17
80	1.5508872082842242D-04	3.4173569206791308D+01	1.5E-17
90	3.3402938708051045D-10	1.4538814256006472D+07	1.6E-17
100	2.7278879470966916D-16	1.6394035276269252D+13	1.6E-17

X= 60.00

N	IN(X)	KN(X)	ERROR
0	5.89407705560980110+24	1.4138978405591078D-27	2.2E-18
1	5.8447515883904682D+24	1.4256320265171043D-27	3.0E-18
2	5.6992520026634521D+24	1.4614189081096780D-27	3.5E-18
3	5.4648014548795714D+24	1.5230599537244162D-27	3.0E-18
4	5.1527716571754950D+24	1.6137249034821196D-27	2.2E-18
5	4.7777652072561720D+24	1.7382232741886988D-27	2.6E-18
6	4.3564776559661330D+24	1.9034287825135694D-27	3.0E-18
7	3.9064696760629454D+24	2.1189090306914127D-27	2.6E-18
8	3.4449680648847790D+24	2.3978408896748990D-27	2.6E-18
9	2.9878115254270044D+24	2.7583332679380525D-27	2.6E-18
10	2.5486246072566777D+24	3.2253408700563148D-27	5.2E-18
20	2.1091734863057240D+23	3.7482954006874724D-26	1.7E-17
30	3.5634994123518100D+21	2.0916405470316506D-24	1.6E-17
40	1.3483773543882440D+19	5.1422476530462040D-22	1.8E-17
50	1.2704607933652174D+16	5.0389298085176515D-19	1.7E-17
60	3.3208432670456367D+12	1.7743926209872152D-15	1.7E-17
70	2.6695038898476381D+08	2.0315377287228477D-11	1.9E-17
80	7.2547012597154917D+03	6.8920143305569609D-07	1.8E-17
90	7.2576965326011801D-02	6.3690514101911985D-02	1.8E-17
100	2.8832770906491969D-07	1.4870012754946299D+04	1.6E-17

X= 70.00

N	IN(X)	KN(X)	ERROR
0	1.2015889579125463D+29	5.9446613372925023D-32	6.9E-18
1	1.1929750788892312D+29	5.9869736739138570D-32	6.9E-18
2	1.1675039556585683D+29	6.1157177279757554D-32	6.1E-18
3	1.1262605671373130D+29	6.3364432583696144D-32	6.1E-18
4	1.0709673356182272D+29	6.6588414358360081D-32	6.9E-18
5	1.0038643002095156D+29	7.0974537081794439D-32	7.8E-18
6	9.2755814987401068D+28	7.6727633941473572D-32	7.8E-18
7	8.4485433165968518D+28	8.4127845757475623D-32	7.8E-18
8	7.5858728354207364D+28	9.3553203092968697D-32	6.9E-18
9	6.7146295256435406D+28	1.0551143503586847D-31	6.9E-18
10	5.8592538145409688D+28	1.2068471495933487D-31	6.1E-18
20	6.8946130527930835D+27	9.9615763479998895D-31	2.2E-17
30	2.0410663458476162D+26	3.2166266511460314D-29	2.6E-17
40	1.6173201806538742D+24	3.8345628969386729D-27	2.7E-17
50	3.6944034898904903D+21	1.5732816234949000D-24	2.6E-17
60	2.6331915560299588D+18	2.0595577434296631D-21	2.4E-17
70	6.3365829088112054D+14	7.9707225176911166D-18	2.6E-17
80	5.5506868170266021D+10	8.4738396691726910D-14	2.6E-17
90	1.8981971735919222D+06	2.3102217931696989D-09	2.7E-17
100	2.7017219102595394D+01	1.5161193930722306D-04	2.9E-17

----- X= 80.00 -----

N	IN(X)	KN(X)	ERROR
0	2.4751784043341704D+33	2.5251198425054719D-36	0.0
1	2.4596595795675408D+33	2.5408531275211701D-36	0.0
2	2.4136869148449819D+33	2.5886411706935011D-36	0.0
3	2.3389752338252917D+33	2.6702851860558451D-36	4.3E-19
4	2.2382637723080850D+33	2.7889125596476895D-36	0.0
5	2.1151488565944832D+33	2.9491764420206141D-36	8.7E-19
6	1.9738701652337746D+33	3.1575596149002663D-36	8.7E-19
7	1.8190683318094170D+33	3.4228103842556540D-36	0.0
8	1.6555332071671267D+33	3.7565514321450057D-36	4.3E-19
9	1.4879616903759917D+33	4.1741206706846552D-36	0.0
10	1.3207418268325285D+33	4.6957285830490531D-36	0.0
20	2.0265314377577584D+32	2.9920407657642266D-35	5.2E-18
30	9.1987338426633020D+30	6.3618440782439865D-34	2.2E-17
40	1.2897808250476509D+29	4.3342014548614512D-32	2.2E-17
50	5.8927749458163607D+26	8.9940101003189463D-30	2.2E-17
60	9.3062400321125634D+23	5.3727047428917005D-27	2.2E-17
70	5.3988707739820616D+20	8.7121365087419617D-24	2.1E-17
80	1.2216388242124360D+17	3.6175872337545157D-20	2.2E-17
90	1.1418233477889885D+13	3.6365044314967285D-16	2.0E-17
100	4.6519483285061021D+08	8.3928710724649080D-12	2.1E-17

----- X=100.00 -----

N	IN(X)	KN(X)	ERROR
0	1.0737517071310738D+42	4.6566282291759022D-45	1.7E-18
1	1.0683693903381625D+42	4.6798537356369094D-45	1.3E-18
2	1.0523843193243105D+42	4.7502253038886403D-45	8.7E-19
3	1.0262740175651900D+42	4.8698627477924550D-45	1.3E-18
4	9.9080787827039914D+41	5.0424170687561876D-45	1.7E-18
5	9.4700938730355810D+41	5.2732561132929500D-45	1.7E-18
6	8.9610693954004333D+41	5.5697426800834826D-45	1.3E-18
7	8.3947655455875290D+41	5.9416252349032080D-45	1.3E-18
8	7.7858022190181793D+41	6.4015702129719318D-45	1.3E-18
9	7.1490371905446203D+41	6.9658764689787170D-45	8.7E-19
10	6.4989755247201476D+41	7.6554279773881008D-45	8.7E-19
20	1.4483461256427171D+41	3.3852054148901702D-44	1.0E-17
30	1.2061548704498434D+40	3.9706020559593988D-43	2.8E-17
40	3.8417054996804276D+38	1.2084207999827006D-41	2.9E-17
50	4.8219580855940807D+36	9.2745226536133261D-40	2.9E-17
60	2.4691003858200678D+34	1.7364442835366806D-37	2.7E-17
70	5.3548458292259718D+31	7.6494167560706101D-35	2.6E-17
80	5.1129829028234015D+28	7.6361037387276308D-32	2.8E-17
90	2.2343879639736855D+25	1.6632980673565739D-28	2.5E-17
100	4.6415349416161991D+21	7.6171296304940856D-25	2.8E-17

## 付章 QINX, QKNXのフォートランリスト

```

ST-NO                SOURCE PROGRAM                SEQ

REAL FUNCTION @INX*16(NN,XI)
C
C   MODIFIED BESSEL FUNCTION IN(X)
C   NN - INTEGER, NEGATIVE, ZERO, POSITIVE.
C   XI - REAL*16, NEGATIVE, ZERO, POSITIVE
C   CODED BY HIROSHI KAWAMURA, JUNE, 1975.
C
REAL*16              DN,DX,A,AA,B,BB,C,CC,D,DD,E,EE,F,FF,G,GG,S,PAI,
1  U1,U2,U3,U4,T,Z,ET,SG,XI
DATA EPS/1.0E-40/ ,
*PAI/3.14159265358979323846264338327950288412100 /
N=IABS(NN)
DX=@ABS(XI)
X=DX
SG=1
IF(XI.LT.0.) SG=(-1)**N
DN=N
IF(DX.GT.50.0 .AND. N.LE.10) GO TO 300
IF(DX.GT.80.0 .AND. N.LE.20) GO TO 300
C
100 CONTINUE
A=1.
IF(N.EQ.0) GO TO 115
DO 110 I=1,N
F=I
A=A*(DX/2.0)/F
110 CONTINUE
115 CONTINUE
C
C=1.
B=1.
E=DX*DX/4.
K=0
120 CONTINUE
BB=0
130 CONTINUE
K=K+1
F=K
G=DN+F
B=B*E/(F*G)
BB=BB+B
KK=(K/5)*5
IF(KK.NE.K) GO TO 130
C=C+BB
FF=BB/EPS
AA=B/C
G=A*C
C   WRITE(6,630) K,C,B,AA,G
C   IF(FF.GT.C) GO TO 120
C
M=K
A=A*C
@INX=A
C   WRITE(6,600) M*A
C 600 FORMAT('OASCENDING M=',I5,T40,'BINX=',T50,1P050.40)
GO TO 900
C

```

ST-NO	SOURCE PROGRAM	(WINX)	SEC
300	CONTINUE		
	B=1.		
	D=4.0*DN*DN		
	C=1.		
	S=1.		
	CC=1.		
	K=0		
310	CONTINUE		
	BB=0		
330	CONTINUE		
	DD=CC		
	D1=S*C		
	K=K+1		
	S=S*(-1.)		
	F=K		
	E=2*K-1		
	C=C*(D-E*E)/(F*8.0*DX)		
	BB=BB+S*C		
	CC=@ABS(C)		
	AA=CC/@ABS(B)		
	SC=S*C		
	D2=D1*SC		
	IF(CC.GT.DD) GO TO 340		
	KK=(K/5)*5		
	IF(KK.NE.K) GO TO 330		
340	CONTINUE		
	B=B+BB		
C	G=B/(2.0*PAI*DX)**0.5		
C	GG=DX/2.		
C	G= G*@EXP(GG)*@EXP(GG)		
C	WRITE(6,630) K,SC,B,AA,G.		
C 630	FORMAT(' K=',I4,' SC=',1PE12.5,' B=',D12.5,' AA=',D12.5,' A='		
C	* ,050.40)		
	IF(D2.LT.0.) GO TO 310		
	IF(CC.GT.DD) GO TO 320		
	B1=@ABS(BB)		
	EPSB=EPS*@ABS(B)		
	IF(B1.LT.EPSB) GO TO 320		
	GO TO 310		
C			
320	CONTINUE		
	M=K		
	A=B/(2.0*PAI*DX)**0.5		
	DD=DX/2.		
	A= A*@EXP(DD)*@EXP(DD)		
	@INX=A		
C	WRITE(6,620) M,A ,AA		
C 620	FORMAT('OACSYMP M=',I5,T40,'BINX=',T50,1P050.40,5X,'AA='		
C	* E10.2)		
390	CONTINUE		
C			
900	CONTINUE		
	@INX=@INX*SG		
910	IF=1		
920	IF=2		
	RETURN		
	END		

ST-NO

SOURCE PROGRAM

SEC

```

REAL FUNCTION QKNX*16(NN,XI)
C
C   MODIFIED BESSEL FUNCTION KN(X)
C   NN - INTEGER, NEGATIVE, ZERO, POSITIVE.
C   XI - REAL*16, POSITIVE ONLY
C   CODED BY HIROSHI KAWAMURA, JUNE, 1975.
C
REAL*16      DN,DX,DK,A,B,C,D,E,F,FF,G,GG,GAM,A1,A2,S,PAI,
1  AA,BB,CC,DD,EE,U1,U2,U3,U4,T,Z,ET ,BIN ,XI
DATA EPS/1.0E-40/ ,
*PAI/3.14159265358979323846264338327950288412100 /
*GAM/0.577215664901532860606512090082402431043900/
C
IF(XI.LE.0.) GO TO 970
NK=IABS(NN)
DX=@ABS(XI)
X=DX
C
N1=1
N2=2
IF(NK.EQ.0) N2=1
IF(NK.EQ.1) N1=2
DO 500 NC=N1,N2
N=NC-1
DN=N
IF(DX.GT.60.) GO TO 300
IF(DX.GT.1.0) GO TO 400
100 CONTINUE
A=1.
IF(N.EQ.0) GO TO 115
DO 110 I=1,N
F=I
A=A*(DX/2.0)/F
110 CONTINUE
115 CONTINUE
C
C=1.
B=1.
E=DX*DX/4.
K=0
120 CONTINUE
K=K+1
F=K
G=DN+F
B=B*E/(F*G)
C=C+B
FF=B/EPS
IF(FF.GT.C) GO TO 120
M=K
BIN =A*C
C
IF(N.NE.0) GO TO 20
FF=DX/2.
A=DX**2/4.
C=A
B=A
D=1.

```

ST-NO	SOURCE PROGRAM	( @KNX )	SEC
	K=1		
10	CONTINUE		
	K=K+1		
	M=K		
	DK=K		
	D=D+(1./DK)		
	C=C*B / (DK*DK)		
	E=D*C		
	A=A+E		
	IF(E.GT.EPS*A) GO TO 10		
C	AG=A		
	@KNX=A-(@LOG(DX/2.))+GAM)*BIN		
	U1=@KNX		
C	AA=-(@LOG(DX/2.))+GAM)*BIN		
C	DD=A+AA		
C	WRITE(6,601) M,A,AA,DD		
C 601	FORMAT('ON=0 ASCENDING M=',I5, T40,'A=',T50,1P@50.40/ T40,'AA=',		
C	1 T50,@50.40 / T40,'BKNX=',T50,@50.40)		
	GO TO 500		
C			
20	CONTINUE		
	FF=DX/2.		
C	A=(-1.)**(N+1)*@LOG(FF) *BIN		
	G=1./DX		
	IF(N.EQ.1) GO TO 35		
	DO 30 K=1,N-1		
	DK=K		
30	G=G*(2./DX)*DK		
35	CONTINUE		
	C=1.		
	A1=1.		
	IF(N.EQ.1) GO TO 45		
	DO 40 K=1,N-1		
	M1=K		
	DK=K		
	FF=N <sup>-K</sup>		
	C=C/(DK*FF) *(-DX**2/4.)		
	A1=A1+C		
	EPSA=EPS*@ABS(A1)		
	IF(@ABS(C).LT.EPSA) GO TO 45		
40	CONTINUE		
45	CONTINUE		
	IF(N.EQ.1) M1=0		
	A1=G*A1		
C			
	G=1.		
	DO 50 K=1,N		
	DK=K		
	G=G*(DX/2.)/DK		
50	CONTINUE		
	G=G*(-1.)**N/2.		
C			
	D=-GAM-GAM		
	DO 55 K=1,N		
	DK=K		
	D=D+(1./DK)		

```

ST=NO          SOURCE PROGRAM      ( QKNX  )

55 CONTINUE
C
  C=1.
  A2=D
  K=0
60 CONTINUE
  K=K+1
  M2=K
  DK=K
  FF=N+K
  D=D+(1./DK)+(1./FF)
  C=C/(DK*FF) *(DX**2/4.)
  E=D*C
  A2=A2+E
  EPSA=EPS*@ABS(A2)
  IF(E.GT.EPSA) GO TO 60
C
  A2=G*A2
  QKNX=A+A1+A2
  U2=QKNX
C
  DD=A+A1+A2
C
  WRITE(6,602) A,M1,A1,M2,A2,DD
C 602 FORMAT('0   ASCENDING',T40,'A=',T50,1P@50.40/
C      1      T20,'M1=',.15,T40,'A1=',T50,@50.40/
C      2      T20,'M2=',.15,T40,'A2=',T50,@50.40/
C      3      T40,'BKNX=',T50,@50.40)
  GO TO 500
C
300 CONTINUE
  B=1.
  D=4.*DN*DN
  C=1.
  CC=1.
  K=0
310 CONTINUE
  DD=CC
  K=K+1
  M=K
  DK=K
  E=2*K-1
  C=C*(D-E*E)/(DK*8.*DX)
  B=B+C
  CC=@ABS(C)
  AA=CC/B
  AA=@ABS(AA)
  IF(K.LT.N+3) GO TO 310
  IF(AA.LT.EPS) GO TO 320
  IF(CC.LT.DD) GO TO 310
  B=B-0.5*C
C
320 CONTINUE
  FF=(PAI/(2.*DX))**0.5 *B
  IF(DX.GT.352.) GO TO 940
  DD=DX/2.
  QKNX=FF*@EXP(-DD)*@EXP(-DD)
  IF(N.EQ.0) U1=QKNX
  IF(N.EQ.1) U2=QKNX

```

```

ST-NO          SOURCE PROGRAM      ( QKNX  )          SEI
C      EE=FF*QEXP(-DD)*QEXP(-DD)
C      WRITE(6,604) M,EE,AA
C 604  FORMAT('OASYMP   M=',I5,T40,'BKNX=',T50,1PQ50.40,10X,'AA=',Q12.5)
      GO TO 500
      390 CONTINUE
C
C      INTEGRAL FORM
C 400  CONTINUE
      B=0.1
      IF(DX.GT.10.) B=0.06
      A=QEXP(-DX)/2.0
      A1=A
      K=0
C 410  K=K+1
      C=QFLOAT(K)*B
      DD=(QEXP(C)+QEXP(-C))/2.
      D=DX*DD
      E=QEXP(-D)
      IF(N.EQ.0) CC=1.00
      IF(N.NE.0) CC=DD
      E=E*CC
      A=A+E
      AE=A1*EPS*0.01
      IF(E.GT.AE) GO TO 410
      A=B*A
      QKNX=A
      IF(N.EQ.0) U1=QKNX
      IF(N.EQ.1) U2=QKNX
C
C      WRITE(6,610) B,K,A,EST,ERR
C 610  FORMAT('OINTEGRAL FORM B=',F5.3,5X,'K=',I4,T40,'QKNX=',T50,1PQ50.
C      140/3X,'ESTIMATED ERROR=', E9.1,3X,'ACTUAL=',E9.1)
      490 CONTINUE
      500 CONTINUE
C
C      IF(NK.LE.1) RETURN
C
      DO 600 IN=2,NK
      DN=IN-1
      QKNX=2.*DN*U2/DX+U1
      U1=U2
      U2=QKNX
C 600  CONTINUE
      RETURN
C
C 920  IF=2
      GO TO 990
C 940  IF=4
C 990  WRITE(6,690) XI,NN,IF
C 690  FORMAT('O BKNX NO ATAI GA FUTASHIKA DE ARU, BKNX=0 TO SURS
      1  'X=',E15.8,' N=',I10,' IF=',I1)
      QKNX=0
      RETURN
C
C 970  CONTINUE
      WRITE(6,670) XI,NN
C 670  FORMAT('O BKNX DE X GA FU DEARU, BKNX=0 TO SURU. X=',E15.8,
      1  'N=',I10)
      QKNX=0
      RETURN
      END

```